

富山県デジタル文化財ミュージアム Toyama Prefectural Digital Cultural Property Museum

河西 健二[†]

Kenji KASAI[†]

[†] 富山県埋蔵文化財センター

[†] Toyama Prefectural Center for Archaeological Operations

1. 富山県デジタル文化財ミュージアム

- ・ 2005 年、富山県教育委員会文化財課（現 生涯学習・文化財室）が富山県サーバー上に開設
- ・ 以降、数度のリニューアルを経て現状に至る

<https://www.pref.toyama.jp/3009/miryokukankou/bunka/bunkazai/digital/index.html>

2. 開設の背景と目的

【課題】

- ・ 文化財等の写真資料の劣化
- ・ 印刷刊行物の無在庫と存在の埋没化
- ・ 文字資料やデータの最新情報の更新要望増加



【時代の波】

- ・ デジタルアーカイブの波と電子媒体の大容量化
- ・ 雇用創出事業（厚生労働省）などデジタル化に投入できる新規予算枠



【解決へ】

- ・ 県が所有する既存の文化財情報や刊行物、画像データをインターネット上に公開し、情報の周知
- ・ 獲得予算枠でホームページの制作及び資料のデジタル化
- ・ 国内のみならず世界に向けて、瞬時に情報を提供

3. ミュージアムの構成

- 受付
はじめに、サイトマップなど
- 常設展示室
建造物、史跡、天然記念物など指定文化財の解説及び画像（外部県学遊ネット）
 - ・ 2003 いきいき文化財博士養成講座テキストをベースに作成
- 企画展示室
既存の県刊行の調査報告書類をデジタル化
 - ・ 1981-1983 方言収集緊急調査（音声データ含）

- ・ 2003 文化庁芸術拠点形成事業「富山県まるごと博物館」図録「富山の絵画」

○資料室

資料一覧やデータベース

- ・ 2001 運用の富山県 GIS

・ 毎年作成 富山県文化財一覧

- ・ 2001 とやま文化財読本（ペーパークラフト含）

○学芸員室

Q&A や問い合わせフォーム

○体験ラボ

特殊なコンテンツで制作されたデータなど

- ・ 外部委託作成の 3D 体験コンテンツ

○事務室

文化財関連申請・届出手続きの解説とダウンロード

4. 今後の課題と展望

【課題】

- ・ サーバー運営体制の変化
- ・ 利用ソフトや委託先業者の消滅
- ・ 人事異動による更新担当者の引継ぎ
- ・ デジタル化対象の見極めとデータ容量の確保

【展望】

- ・ 現状維持と更新は進めてはいくが…
- ・ 恒久的アーカイブの道
- ・ 検索インデックスの役割

